

けんしんかい新聞 第2号

一般社団法人献身会を
ご利用いただいた方々
(けんしんかい新聞発行時点)

累計会員数・・・648名

累計施設数・・・260ヶ所

今回のトピックス！！

新型コロナウイルスの影響で、当会におきましても、会員様の定期訪問は自粛させていただき、緊急性のある臨時対応や新規のご相談には、可能な範囲で対応しております。

また、このような情勢の中、会員様や各施設様には電話での体調確認や状況確認等のヒアリングをおこない、既存及び新規の会員様へマスクを無料配布する等、少しでもお役に立てることを日々検証しながら活動しております。

緊急事態宣言は解除されました（けんしんかい新聞発行時点）が、引き続き社内外への感染拡大抑止のため、「うがい手洗い」「入社時及び外出からの帰社時のアルコール消毒」「検温」等を徹底し、今後も十分注意しながら体調管理に努めて活動してまいります。



献身会 設立の経緯

今回は献身会設立の経緯についてお話しさせていただこうと思います。

代表の山下は、以前より行政書士として、高齢者を中心とした法務相談に携わっておりました。その中で、「成年後見制度」という高齢者を支援する制度に携わります。

※成年後見制度⇒認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分な方々を保護し、支援する制度。

しかし、成年後見制度には、「法的に本人と一体とみなされるため、支援が限られる」「施設入居や病院入院の際の保証人になれない」等の課題がありました。

このような課題に対し、後見人以前の立ち位置として、身元保証人として独自の形で関われる可能性を感じた山下は、成年後見制度のスキマを埋めるべく、身元保証に特化した「一般社団法人献身会」を設立しました。

メディア情報



ラジオ大阪番組内「RADITIME」にて、代表の山下が献身会についてお話しさせていただきました。その内容が、4月の毎週日曜日に放送されておりました。

お聴き頂いた皆様ありがとうございました！
※収録は緊急事態宣言前に行っております。

新型コロナウイルスが国内においてさらに感染拡大する可能性があることを鑑み、社内外への感染被害抑止と勤務する従業員の安全確保の観点から、できる限りの対応を講じております。

当会は、今後も社内外への感染被害抑止と従業員の安全確保を最優先に、政府での発生区分に合わせた行動計画と対応方針に基づき、必要な対応を実施してまいります。

関係者の皆様におかれましては、ご不憫をお掛けすることもあるかと存じますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人献身会 代表理事 山下 博正

一般社団法人 献身会

〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋2丁目4番17号 千代田第一ビル3階

FD:0120-089-600 TEL:06-6881-2555 FAX:06-6881-2556

E-mail:info@syadankenshinkai.org URL:http://www.syadankenshinkai.org/

発行年月

2020年6月

発行元

一般社団法人献身会 本部